

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 ( 3-8 )

団体名	特定非営利活動法人 あしやNPOセンター	代表者名	(職名) (氏名) 理事長 石本 章宏
事業名	共生のまちへ「灯籠で街を彩る」		

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」「毎○曜日」等で記入	場所	参加者 一般(スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
5月27日	リードあしや	13 (2)	第1回実行委員会
6月17日	リードあしや	10 (2)	第2回実行委員会
7月15日	リードあしや	8 (2)	第3回実行委員会
8月21日	リードあしや	10 (3)	第4回実行委員会
8月26日	リードあしや	17 (2)	灯籠づくり講習会
9月10日	リードあしや	10 (3)	第5回実行委員会
11月6日	リードあしや	8 (2)	第6回実行委員会
11月22日	リードあしや	14 (2)	協賛先へのプレゼンテーション
12月17日	リードあしや	34 (2)	土灯籠づくり
1月8日	リードあしや	180 (2)	灯籠まつり(会場:リードあしや・業平公園)
1月22日	リードあしや	10 (2)	実行委員会振り返り会

< 効果と成果 >

2022年度のあしや市民活動フェスタ、市民会議を経て、灯籠まつりという一連の企画をベースに中高生による実行委員会を5月に立上げ、1月の開催に至った。1.17を経験していない学生が防災をテーマに、月1、2回の会議を持ち、多様な団体との交渉や協賛先へのプレゼンやラジオ告知を行うなどの貴重な経験をしたことで、「楽しかった」と笑顔で話してくれたことが印象深いものとなった。当日、ボランティアに参加するだけでなく、みんなで考え、企画を積み上げていく過程で、学生たちの成長を感じることができた。若いころから参画する喜びを作る仕組みが中間支援の使命のように感じた。

< 今後の展望 >

一番の成果は今回の事業に関わった学生の考える力、実行する力が伸びたことではないか。それにより、次にやりたいことや出来ることがイメージでき、又、多世代とのつながりができたことで、視野が広がり、来年度はバージョンアップした企画運営が期待できる。市民が作り上げたイベントにより行政との協働も円滑且つ信頼度が増していくであろう。

学生が学校では体験できないことを学ぶという場があることを、学校側の理解と協力が浸透しつつある。多世代と対等に考え、協働することの経験は将来、社会に出て、積極的に市民活動に関わることができる人材となっていくことを期待したいと思う。また、事業費の調達手段として、官民の補助金、助成金情報を提供し、申請をサポートしていく。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	588,793
合計	1,088,793

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	人件費	499,563	110,000
	消耗品	285,510	200,000
	謝礼金	150,000	80,000
	その他 (印刷製本費等)	113,720	110,000
	小 計	1,048,793	500,000
間接経費 (一般管理費)		40,000	0
合 計		1,088,793	500,000